



オンライン海外研修プログラム説明会

Virtual Reality Communication
多様性&異文化適応力強化プログラム

株式会社 早稲田大学アカデミックソリューション

目次

- ❖ プログラム概要
- ❖ ファシリテーターの紹介
～ファシリテーターによる研修案内～
- ❖ 募集要項

プログラム概要 ～4つのねらい～

オンラインのメリットを活かす：複数国の学生と繋がる

- 東南アジアのトップレベルの大学生と国際交流
- アジアの同世代の学生の考え方や価値観を知る
- アジアの学生と一緒に課題に取り組み、
コミュニケーションスキル習得
- 課題解決策のプレゼンテーション力を学ぶ

プログラム概要 ～PBLプログラムとは～

PBL (Project Based Learning) = 問題・課題解決型学習

問題・課題に対して、

グループで、

その課題を達成するためのアイデアの創出、

計画立案、実現などに取り組む、主体的研修

「前に踏み出す力」 「考え抜く力」

「チームで働く力」

社会人基礎力を養成する

こんな人にオススメ!

- 英語を使ってグローバルに学生と交流したい人!
- 海外でのビジネス体験をしたい人!
- 海外で働くイメージを身につけたい人!
- 英語でプレゼン力を向上させたい人!
- 就活前に、人に語れる苦勞体験を積みたい!

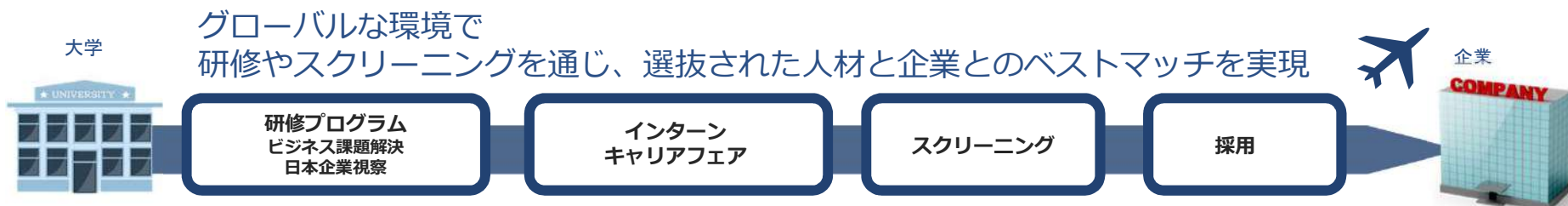
プログラムコーディネーター プロフィール

堀部 英俊 (HORIBE HIDETOSHI)

海外派遣／オンライングローバル人材研修：ロイタ株式会社 代表取締役
外国人材採用支援：株式会社キャリアメーカー 代表取締役

グローバル人材を育てるアカデミーを作る
ベッチは言う

「世界で活躍しちゃいなよ！！」



異文化コミュニケーション力強化
X
グローバルなビジネス体験

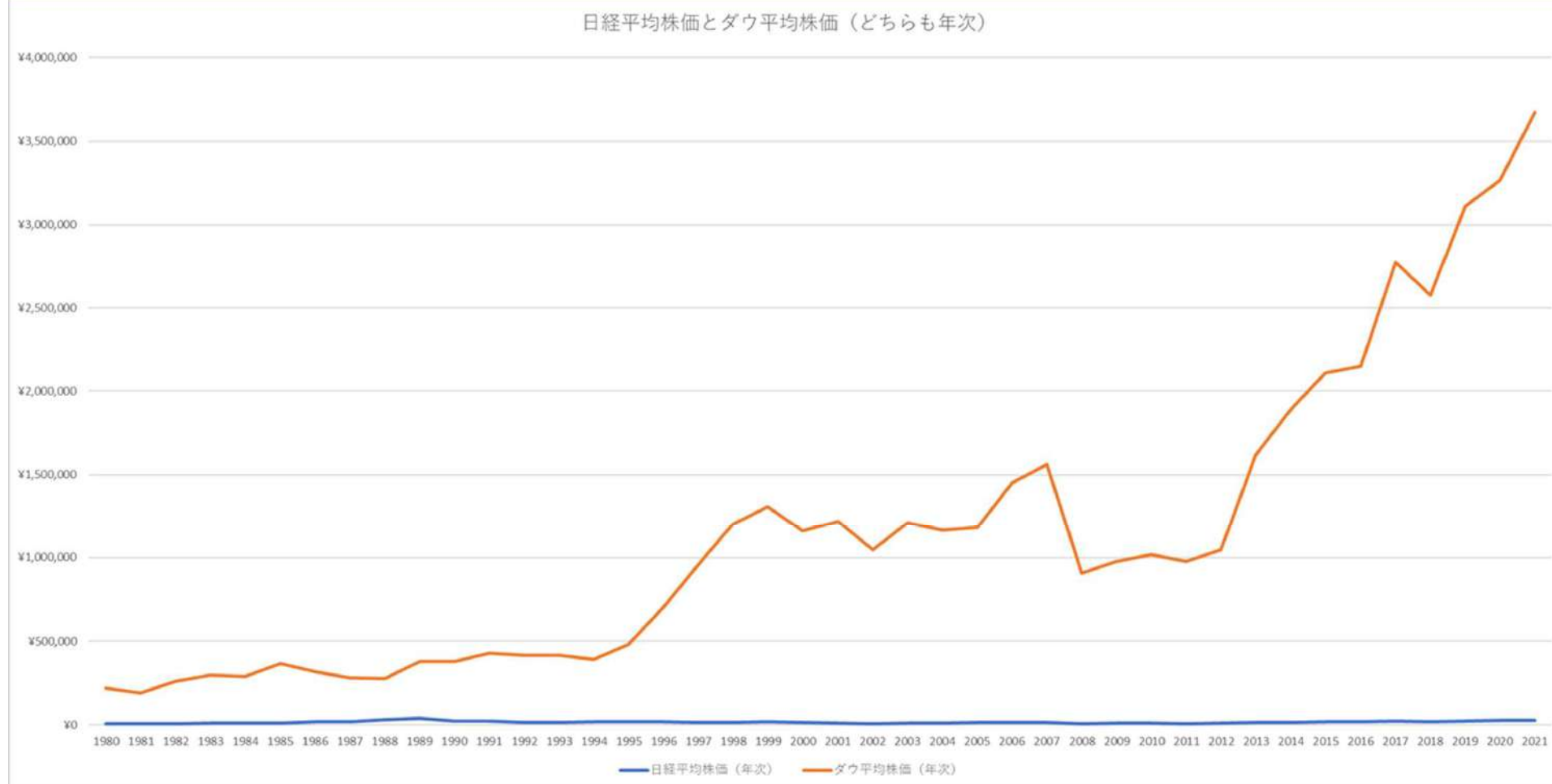
[経験と実績]

1995-2009 伊藤忠商事(株) -伊藤忠丸紅鉄鋼時代の経験 (鉄鋼部門 国内／輸出営業 -労働組合専従)

2009- ロイタ株式会社 設立 グローバル人材育成研修に注力
エキサイトT&E社と共に、アジアTOP大学の学生と「ガチで取り組む」PBL型研修を企画し実施

2018- 株式会社キャリアメーカー 設立 外国人材の採用支援
香港を中心に香港大学、香港科技大学などアジアTOP大学の人材紹介支援を実施

日経平均株価とダウ平均株価(どちらも年次)



ダウ平均は過去40年で30倍に！！

なぜそこまで差がついたか？



対象が**グローバル**だから

日本企業

1億人向け



米国企業

70億人向け



2030年問題

労働力不足（644万人不足）

高齢者社会（3分の1が高齢者）

高齢者貧困（介護と仕事の両立）

人口減少（約800万人減少）

景気の衰退がはじまる

外国人労働者との共生社会への変化

研修開発の背景：VUCA時代への対応

VUCAの時代

Volatility 変動性

Uncertainty 不確実性

Complexity 複雑性

Ambiguity 曖昧性

アフターコロナの
New Normalな社会変化に
対応するためのスキル

VUCA時代に必須の「4つのスキル」

- 1：限られた時間で成果を出す
- 2：答えのない問いに答を出す
- 3：多様なメンバーをまとめる
- 4：働き方の持続可能性を高める

河野栄太郎著

「本当は大切なのに誰も教えてくれない
VUCA時代の仕事の基本」より

多様性&異文化適応力強化プログラム

グローバル&イノベーションマインドセット

獲得できる時代に求められるスキル

Global & Innovative mind-set

グローバル&イノベーションマインドセット

Experience in working for global tasks with global team members

多様なメンバーでグローバル課題に取り組む経験

Communication skills

コミュニケーションスキル

交渉術 Negotiation
プレゼンスキル Presentation
ディスカッション Discussion
ファシリテーション Facilitation

Online communication skills

Online communication skills

オンラインコミュニケーションスキル

オンライン会議 Online Conference
オンラインプレゼン Online Presentation
オンラインファシリテーション
Online Facilitation

Global & Innovative mind-set

Communication skills

Leadership skills

Leadership skills

リーダーシップスキル

Leadership development
リーダーシップ開発
Coaching コーチング
Team building チームビルディング

Soft skills

Soft skills ソフトスキル

Personal Branding パーソナルブランド
Diversity management 多様性マネジメント
Diversity and inclusion 多様性と融合の加速
Creativity & Innovation 創造性とイノベーション
Agility & resilience 機敏性と柔軟性



プログラム概要

企業で課題解決／企画業務を疑似体験するモデル

上司より提供された課題に対して

若手社員として課題解決／企画提案書を策定し

社内プレゼンテーションを行う業務



ビジネス研修8日間

現地学生と
日本の学生の混成チーム



インターンシップ（企業体験）7日間

現地企業にて
日本の学生のみで取組



多様性&異文化適応力強化 プログラム研修概要

A)複数地域、複数大学での課題解決への取組：アジア圏内で複数の地域に跨る課題解決
アジア圏、グローバルレベルのビジネス課題、社会課題を発掘して、その解決策について
アジアトップ大学の複数国の学生たちと共に取り組む

[取組大学候補] シンガポール、香港、タイ、ベトナム等の複数の大学との実施を想定しております。

シンガポール：南洋理工大学など

香港：香港大学、香港中文大学など

タイ：マヒドン大学、アジア工科大学院など

ベトナム：ハノイ貿易大学、FPT大学など

B)トピックは、企業固有のアジア圏でのマーケティング課題（商品企画、広報戦略等）や
SDG'sに関連する社会課題（環境、教育、農業等）に取り組む

社会課題解決型 SDG's研修) SDG'sに関連する社会課題に取り組むことで、社会課題を解決する
グローバルマインドセットを総合的に育てる

企業課題解決型 ビジネス研修)グローバルなビジネスに関連する企業課題解決に取り組むことで
ビジネス素養とコミュニケーション力を総合的に育てる

C)コロナ禍に限らず、VUCA時代に対応できるグローバルマインドセット醸成のプログラム
いかなる環境においてもこうした緊急事態にサバイバルできる自走力とグローバルマインドセット、
海外との人脈に根ざした海外目線を持てる人材育成を実現する

非常時(コロナ禍など現地での実施が困難)：Virtualの利点を最大限活かした超グローバルでリアルな環境設定

通常時(海外渡航可能)：現地人材とのリアルな交流を通じて、地に足のついた現地での人脈構築できる舞台を設定

多様性&異文化適応力強化プログラム

プログラム特徴と研修全体の流れ

【特徴1】 海外学生とのチーム編成：**異文化適応力強化** (オープンイノベーションを生む環境)

日本的チーム



[日本型組織とグローバル型組織]

日本型	グローバル型
藩の理論 皆が忖度する 神輿を担ぐ意識 /担がれる意識	個の尊重 コミットメント 異文化理解 Diversity Management

グローバルチーム



【特徴2】 社会課題／企業課題への取組で、**グローバル交流と人脈構築の経験**

【特徴3】 オンライン上での、コミュニケーション力3要素の強化

グローバル環境でコミュニケーションするための3要素

苦手意識の払拭
1)英語を話す自信

思考の抽象 概念化
2)プレゼンテーション

効果的に交流できる
3)ネゴシエーション

英語力に応じた研修の分類

スピーキング機会を増やし、コミュニケーション力の向上が狙い

企業課題解決型 ビジネス研修
ターゲット層

TOEFL iBT	TOEIC
75以上	700以上
62以上	600以上
61以下	600未満

英語を使用して実践的なコミュニケーション機会を積みたい

英語のスピーキング力を向上させたいが、何から始めて良いのかわからない

英語を日常使用しないため、英語力の向上が難しい

社会課題解決型 SDG's研修
ターゲット層

8日間 社会課題解決型 SDG's研修 スケジュール

(仮日程) 2022年2月21日～3月2日

初日-3日目

2月21日(月)
-23日(水)
16:00-19:00 JPN



オープニング
セッション
Kickoff meeting
講義と
グループワーク

チームビルディング
ワークショップ
講義とグループワーク

4-5日目

2月24日(木)
-25日(金)
16:00-19:00 JPN



[社会課題解決]
テーマの考察
ディスカッション
グループ発表

各社会課題に関する
データ収集と情報共
有を元に、ディス
カッション。社会課
題解決策を議論しグ
ループごとに発表

6日目

2月28日(月)
15:00-18:00 JPN



[社会課題解決]
テーマの考察
ディスカッション
グループ発表

各社会課題に関する
データ収集と情報共
有を元に、ディス
カッション。社会課
題解決策を議論しグ
ループごとに発表

7日目

3月1日(火)
18:00-21:00 JPN



プレゼン準備
アクティビティ

プレゼン資料の精査
とリハーサル実施、
アクティビティ

8日目

3月2日(水)
17:00-20:00 JPN



プレゼン
Final
Presentation

プレゼンテーション
1チーム 持ち時間
プレゼン20分 +
QA 10分

30分 x 5チーム
=2時間30分

留意事項1： プログラム時間以外、休日も各自の役割に応じて各自調査、情報共有、チーム内での連携を図りながら、各グループ内での交流を図る。

留意事項2： 内容、スケジュールは変更になる可能性があります。

社会課題解決型 SDG's研修 スケジュール(8日間)

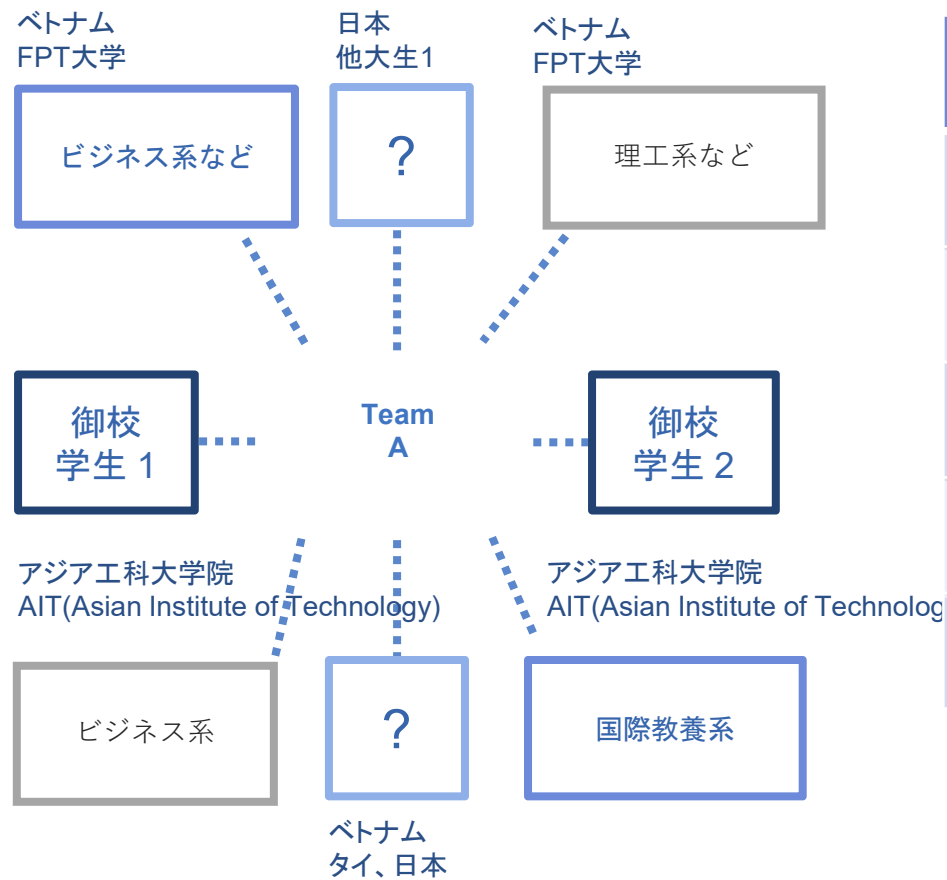
[8日間のスケジュール概要]

注意：スケジュール、内容は変更になる場合があります。

日程	時間帯	内容	備考欄
初日	16:00 - 19:00	オープニング&チームビルディング 講義：ビジネス創造とデザイン思考	講義とグループワーク中心
2日目		Workshop1:オンラインミーティングの進め方 グループワーク	講義とグループワーク中心
3日目		Workshop2:グローバルなビジネス環境でのコ ミュニケーション、リーダーシップ グループワーク	講義とグループワーク中心
4日目		社会課題 ケース1：教育格差に関する課題 グループワーク	社会課題に関するグループ ワークと発表
5日目		社会課題 ケース2：環境汚染に関する課題 グループワーク	社会課題に関するグループ ワークと発表
6日目		社会課題 ケース3：食や農業に関する課題 グループワーク	社会課題に関するグループ ワークと発表
7日目		アクティビティとプレゼン準備	アクティビティ
8日目		グループ内での学びの共有 グループ発表	学びの共有とプレゼン発表

社会課題解決型 SDG's研修 チーム編成イメージ

タイ、ベトナムの大学からの参加者を想定



	Team A	Team B	Team C	Team D	Team E
御校 学生	1-2	1-2	1-2	1-2	1-2
日本の 他大生	1-2	1-2	1-2	1-2	1-2
ベトナム	1-2	1-2	1-2	1-2	1-2
タイ	1-2	1-2	1-2	1-2	1-2
Total	6-8	6-8	6-8	6-8	6-8

8日間 企業課題解決型 ビジネス研修 スケジュール

(仮日程) 2022年2月28日～3月9日

初日-3日目

2月28日(月)
-3月2日(水)
16:00-19:00 JPN



オープニング
セッション
Kickoff meeting
企業課題ヒアリン
グ
講義学習

チームビルディング
ワークショップ
企業訪問と課題理解
講義学習

4-5日目

3月3日(木)
-4日(金)
16:00-19:00 JPN



[プロジェクト前
半]
情報共有と分析
調査方針決定
調査計画の策定

調査実施
各自のデータ収集と
情報共有を元に、ど
のような調査を実施
するか、チーム内で
調査方針と計画を策
定、リサーチを実施、
担当役割の決定

6日目

3月7日(月)
15:00-18:00 JPN



[プロジェクト後
半]
調査結果の分析
最終提案のまとめ
プレゼンストー
リーラインの策定

調査結果を分析しつ
つ、調査の深掘りの
要否判断、追加調査
の実施、最終提案の
まとめ、プレゼンの
流れと資料作成役割
分担

7日目

3月8日(火)
18:00-21:00 JPN

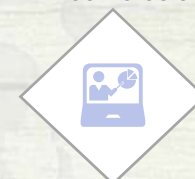


プレゼン準備
プレゼン資料精査
プレゼンリハ
ブラッシュアップ

プレゼン資料の精査
とリハーサル実施、
仕上げまでの資料追
加、修正等の役割決
定、ストーリーライ
ンと内容の最終確認

8日目

3月9日(水)
17:00-20:00 JPN



プレゼン
Final
Presentation

プレゼンテーション
1チーム 持ち時間
プレゼン20分 +
QA 10分

30分 x 5チーム
=2時間30分

留意事項1：プログラム時間以外、休日も各自の役割に応じて各自調査、情報共有、チーム内での連携を図りながら、日々のプロジェクト、各自で調査を進めていく。

留意事項2：内容、スケジュールは変更になる可能性があります。

企業課題解決型 ビジネス研修 スケジュール(8日間)

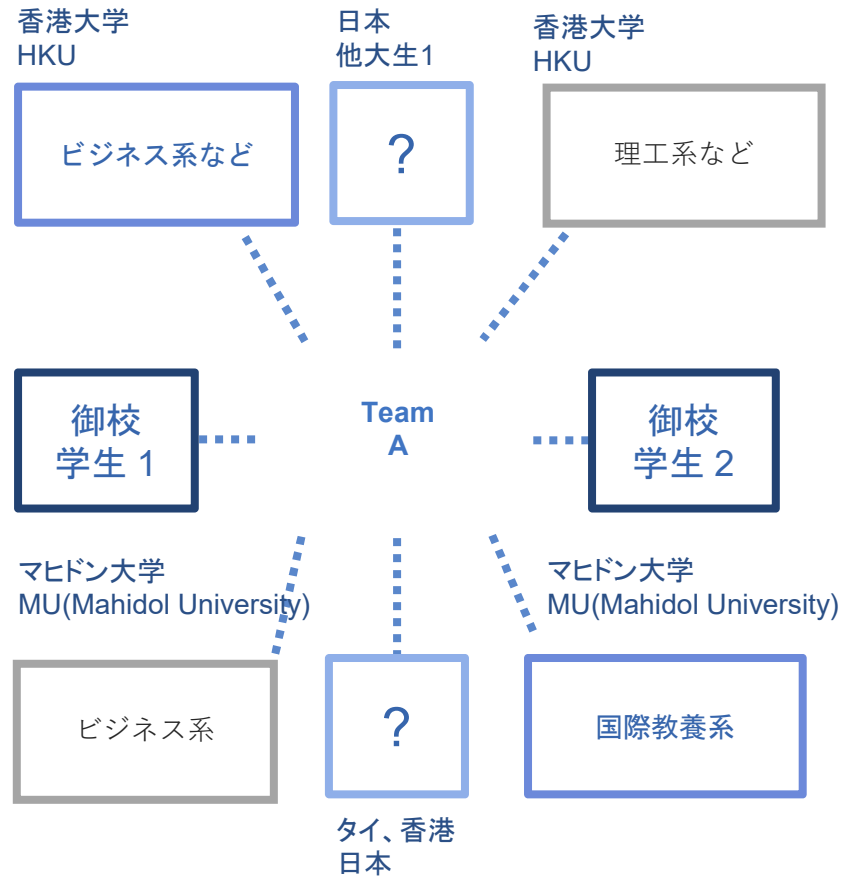
[8日間のスケジュール概要]

注意：スケジュール、内容は変更になる場合があります。

日程	時間帯	内容	備考欄
初日	16:00 - 19:00	オープニング&チームビルディング 企業より題提供を受ける	課題提供企業の方より説明
2日目		ビジネスプレゼンレクチャー グループワーク（ディスカッション開始）	ケーススタディコーチによる 講義
3日目		グループワーク(調査結果纏め、分析、提案検 討) 現地学生とのアクティビティ（街中ツアーなど）	アクティビティについては 現地学生考案
4日目		グループワーク(調査結果纏め、分析、提案検 討)	
5日目		グループワーク(調査結果纏め、分析、提案検 討)	
6日目		グループワーク(調査結果纏め、分析、提案検 討) プレゼンレビュー	プレゼンレビュー実施
7日目		グループワーク(プレゼン準備、資料作成、 プレゼンリハーサル)	
8日目		課題発表	課題提供企業の方参加 プレゼン評価、運営

企業課題解決型 ビジネス研修 チーム編成イメージ

香港、タイの大学からの参加者を想定



	Team A	Team B	Team C	Team D	Team E
御校学生	1-2	1-2	1-2	1-2	1-2
日本の他大生	1-2	1-2	1-2	1-2	1-2
香港	1-2	1-2	1-2	1-2	1-2
タイ	1-2	1-2	1-2	1-2	1-2
Total	6-8	6-8	6-8	6-8	6-8

課題提供イメージ（候補）

分類	テーマ例	テーマ事例	想定企業／組織
ビジネス	ファッション	アジア圏のファッションビジネスの可能性	TaF.tc
		環境や持続可能な成長に配慮したファッションビジネスの検討	
	エンタメ	アーティストのアジア圏での広報戦略立案	TERO Entertainment
SDG's	国際NPO	住宅産業において社会貢献、環境への寄与、投資効果を最大化する施策の検討	Habitat for Humanity
		アジア太平洋地域の都市化に伴う、過密都市の都市インフラ整備(避難所の不足等)	
		天候不順などの環境変化に起因する都市災害リスク（都市部への人口集中問題）の軽減策の検討	
		最新の住宅技術の普及が、避難所などの建築基準への影響について調査。	

TaF.tc (Textile and Fashion industry Training Centre)

<https://www.taftc.org>

The image shows the homepage of the TaF.tc website. At the top, there is a dark navigation bar with the TaF.tc logo on the left and menu items: ABOUT TAF.TC, PROGRAMMES, ADMISSIONS, FOR COMPANIES, RESOURCES, CONTACT US, and COMPETITION. Below this is a red bar with links for Sign In and Register, a phone number (+6531589328), an email address (enquiry@taftc.org), and a search bar labeled 'Search Courses'. The main content area features a large banner with a white mannequin on the left and a white sewing machine in the center. The text 'AlterAround Sewing Alteration Project' is prominently displayed in the center. A red 'Learn More!' button with a mouse cursor is positioned over the text. The background of the banner shows various sewing supplies like spools of thread and fabric.

Habitat for Humanity Singapore

<https://www.habitat.org.sg>



[Local Work](#)

[Overseas Work](#)

[Donate](#)

[How You Can Help](#)

[Our Impact](#)

[Subscribe](#)

[Who We Are](#)

[Donate now](#)



インターンシップ（企業体験）プログラム

就業体験先 事例1：ファッションコンサルティング TaF.tc
Textile & Fashion Industry Training Centre Pte Ltd. (TaF.tc)
<https://www.taftac.org/>

（課題）「ファッションイベントのプロモーション・広報資料の作成」

就業体験先 事例2：教育系スタートアップ The Global Citizen
<https://www.theglobalcitizen.sg/>

（課題）「日本の中高向けのプログラム販売戦略の策定」

就業体験先 事例3：国際NGO Habitat for Humanity
<https://www.habitat.org.sg>

（課題）「NGO活動のSNS活用した広報戦略策定」

Date	SCHEDULE(tentative)	Remarks
Mar 10 th	10:00-12:00 Company visit & Orientation Survey and Research work starts	
Mar 11-17 th	10:00-11:00 Morning meeting on weekdays -Survey and Research, -Fieldwork for consumer survey and so on -Wrap up and summarizing data for solution	
Mar 18 th	14:00 Final Presentation session 16:00 End of session	

多様性&異文化適応力強化プログラム（イメージ）



オンライン研修参加者の声

- 語学学習意欲が向上した！
- 異文化交流の学び：現地のリアルタイムな状況を知れた！
- 多様なメンバーとの協業体験：他国学生の新たな視点からの学び
- 異文化コミュニケーション力を獲得できた！
- オンライン研修はボーダレス：世界と繋がり、日に日に打ち解け、気軽に意見交換ができるのは魅力。
- グローバルなビジネス体験：動画編集スキル、プレゼンスキルなど、彼らから学ぶ面が多かった。

企業の求めるスキルの変化

世界トップ企業80社の人材採用担当者へのアンケート結果より



コロナ後の 企業環境変化は待った無し！！

01  働く環境
リモートワーク → どこでも
働ける環境

02  国際競争激化 → さらなる
デジタル対応の
必要性

03  日本本社は
日本人ばかり → 多様な人材と
働く環境

研修講師陣（当社パートナー講師）

Albert Fung

KAR Consulting
香港大学ビジネススクール講師



研修講師

WABC認定キャリアコーチ
経営戦略、経営マネジメント、
リーダーシップ開発を専門に25
年以上の経験
香港大学のケーススタディ世
界大会チームのビジネスコーチ

オタワ大学MBA
香港中文大学人文学修士

篠原慶子

香港科技大学
エグゼクティブコーチ



研修講師

世界銀行、Microsoft、HP、
HSBC、SMBC、日立化成、
ファーストリテーリング等、経営
者以上へのコーチング実績
香港城市大学経済学
部講師として、2,000時間
以上の講義実績

カナダヴィクトリア大学
経済学修士

Jonathan Kwan

Kwantam Leap代表



研修講師

シンガポール経営大学、シンガ
ポール国立大学ビジネススク
ールで、マネジメント層へのマネジ
メント、コミュニケーション術
講師

INSEAD MBA およびウォ
ーターラー大学情報科学部
数学士

堀部英俊

ロイタ株式会社代表
LOAITA CONSULTANCY 代
表



研修講師 研修コーディネーター

これまで1,200名以上の参
加者に対し、グローバル人材
育成プログラムを実施

シンガポール、香港、タイ、ベト
ナム、台湾、オーストラリアの現
地トップ大学と連携し、研修プ
ログラムを企画・開発・実施

--募集要項--

- ①社会課題解決型SDGs研修 : 2022年2月21日～3月2日
- ②企業課題解決型ビジネス研修 : 2022年2月28日～3月9日

❖ 研修日程 : 8日間 (土・日除)

❖ 研修時間 : 1,620分

事前研修
90分

研修実習 1,440分

事後研修
90分

❖ 最少催行人員 : ①②各 10名 (最大人数30名)

❖ 研修費用お一人様 : 79,000円 (税込)

❖ 使用ツール : Zoomを予定

❖ 参加条件英語力 : ①TOEIC500以上 ② TOEIC550以上
英語でコミュニケーションが可能な方

❖ 申込期限 : ①2022年1月21日 ②2022年1月28日

--募集要項--

インターンシップ（企業体験）：2022年3月10日～3月18日（オプションル）

- ❖ 研修日程：7日間（土・日除）
- ❖ 研修時間：午前中 1～2 時間程度
- ❖ 最少催行人員：1名（最大人数10名）
- ❖ 研修費用お一人様：20,000円（税込）
- ❖ 使用ツール：Zoomを予定
- ❖ 参加条件英語力：TOEIC550以上 英語でコミュニケーションが可能な方
- ❖ 申込手続き：「多様性&異文化強化プログラム」申込と同時にお願いします

お申込み・お問い合わせ

お申込み

プログラムの詳細・お申込みはこちら



パンフレットはこちら



お問い合わせ先

(株)早稲田大学アカデミックソリューション

E-mail: travel@w-as.jp

Tel : 03 - 5272 - 3476



～お気軽にお問い合わせください～